

# 世界へ飛躍 真和生!

## ～卒業生からの熱きメッセージ～

### やりたいことをやりたい格好で

東京大学 文科一類 島田 壮一郎



生まれつき理系の頭で、一〇〇字について書くのは六〇〇字が限界。一五〇〇字も書くのはまず無理ですので、書きたいことを小間切りに書こうと思いま

①陸上(長距離)について 陸上について語れる身分ではありませんが、思うに陸上は、はまるとやめられないスポーツです。東大の運動会報によると、ラクロス、ダンス、少林寺拳法部の次に部員が多く、その内経験者の数では一番多くなっています。僕を含め、

### 学校生活と受験

熊本大学 医学部 森本 梨愛



真和の皆さん、こんにちは。中一の時から読んできた真和通信へ、原稿を、自分が書くことになって、不思議な気持ちになります。私は一年間の受験生活をへて、晴れて大学生となることができました。見事に合格できたのは、六年間お世話になった先生方のおかげです。感謝の気持ちでいっぱいです。これから中・高の六年を通して真和で感じたことを書くかと思えます。参考になるかは分かりませんが、読んでもらえたら嬉しいです。もうさん、中学、高校

三の総体後は(二時)に起きました。それから五時まで授業のない世界史を半分寝ながら勉強しました。そこが養われた眠気に勝つ根拠は授業中に遺憾なく発揮され、周囲が睡魔に襲われる中、練習メニューを考えた上で聞き流し、資料集を眺めたりしました。このマルチタスクキングで養われた頭脳の速さは数学に役立ち、模試と防医大とセンターまでは効きました。二次で失敗しましたが、頭は部活で走りながら、頭の記憶を整理していたくらいです。夜には勉強せず野郎の結果を聞いて寝ました。三年間は毎日このように勉強してはいました。やはり、相当強いこだわりがない限り、行きたい大学より行ける大学を選ぶのが賢明でしょう。受験を通して思ったのはそんなところで

②受験について 僕が自信を持って語れるのは勉強についてぐらいです。まずはソートドックスに自分の勉強法を書きま

③真和通信について 合格後の最初の訓練が真和通信の原稿です。予備校や塾が新聞やDMに載せるような、ベタ褒めで心にもないようなことを書く必要がないのは救いです。内容が限定されないのも難しいです。だから、文章力がなくて、俗に言う難関大に合格する予定の人はよく考えておきましょう。以上拙文失礼しました。

視野を広げてください。せっかくの中高時代に、勉強だけにうちこむのはもったいないです。私はほんとうにたくさんの方にチャレンジしました。そのおかげで交友関係は広がりました。長くなりました。学べたことはたくさんあります。自分に合ったものを探し、その分野に自信をもてるようになると思います。

りで、その言葉を実感します。さて、ではこれら受験勉強のことについて書こうと思えます。まず、理系の人へ一言。「数学をしっかりとやること!!」先生方からよく言われると思います。二次で理系は本当に数学が重要です。熊本大学医学部に聞きたいなら、数学四問中三問も書かないと合格できません。しかも熊本大は、一番はじめがレシヤになります。私は本当に数学をしっかりと勉強しました。数学は毎日やるのが大事です。センスを養うのがいいと思います。問題をなれてくると、初めてみたものでも解き方はピンとききます。一日一問でもやるのが好ましいです。

次に地理についていうと、これは地図帳を活用して下さい。地名に印をつけて、横に何でできたか書きました。そして暇な時地図帳をみます。こうすると場所も覚えられます。私は



です。逆に言えば、読んでなければ使えない方の練習だけでは意味がないのです。分かれにくい例え話だったので、みなさんすべてに納得してもらえないのでは無いでしょうか。大切なことは「自分」をもつことです。毎日の授業を基礎にするのがおすすめです。塾や通信教育や参考書をひたすら読むにしろ、中途半端にならないこと。選んだものを最後まで信じ張りましょう。



(b.v. 松本先生)

### 「自分流」が王道である

岡山大学 医学部 原賀 順子



いま、真和のみなさんのためになることをいうことで筆を動かすことが思いつかなくなっています(笑)。

はじめに言っておきます。私は「どうして受かった!!」のような確立した勉強法は持っていません。もしあったとしても、みなさんに合うとは限らないし、むしろ合う方が珍しいと思います。というわけで、勉強法は自分自身で開拓してほしいのですが、その際に参考にしてほしいことがあります。

ある授業を受けるということと、実力がつくというのは全く別のものである、ということ。先生活の知識を積み木に例え

最後に、熊医は真和の先輩がたさきさんらしいやうにとても心強いです。とても親切にしてくださいませ。受験勉強は大変だけど、青春を楽しみなから、りきつて下さい。卒業生として応援しています。

さあ、次はみなさんの番です。自分を信じて日々精進して下さい。遊ぶときは遊ぶ、勉強するときは勉強する。ケジメが大事ですよ。受験生だからといって俗世間離れする必要はありません。自分の目標を今までのやっていたこととそれと比べて、ついた実力をしっかりと考え、今なすべきことを自分で判断して下さい。

では最後に、(某先生のうけうりですが)私のお気に入りであり、みなさんが迷った時に助かりました。助けになりました。助けて下さる言葉が贈りたいと思います。深刻になるな、真剣にやれ!!

# 受験は体力だ

産業医科大学 医学部 石淵 晃人



真和のみなさん、こんにちは。この真和通信が出るのは、体育祭も終わり、みなさんそろそろ受験モードに切り換わるころです(な)んてことを書いてるやつ(な)一人はいる。私は一年間の浪人生活を経て、なんとか医学部に入ることができましたが、受験生のころに私が感じたことなどを書いていこうと思います。

私が受験を通して一番感じたことは、受験は体力だということです。これはよく言われることですが、この言葉の意味を私は高3のときに痛感しました。高1かとおおげさ。私は高1から

野球部に所属していたのですが、医学部志望なのに、このまま部活を続けていたら、医学部志望なのに、短絡的な考えから、親にも担任の先生にも相談せずに、高2の二期部に部活を辞めてしまいました。部活を辞めてからは、今まで部活をしていた時間に少しづつ勉強するようになったのですが、どこか集中できなかつた。当然のこと、体力は落ち、体力が落ちると、精神力も弱くなつて、勉強に集中することができなかつた。集中できなかつたので、成績も上がらなかつた。成績も上がらなかつたので、むしろ下がって、部活を辞めて何もうまいことありませんでした。そんな中

達半端な気持ちのまま高3の一年間を過ごし、試験を迎え、センターを失敗しました。その落ち、浪人してからは、学力をつけることと同時に体力をつけることを念頭に置きました。幸い、私は今は無きK予備校の寮に入っていたので、友達を誘って白川沿いをほぼ毎日ランニングしたり、キヤッチボールをしたりして体力の維持に努めました。こうして運動をすることで、余計なことを考えずに勉強に集中することができ、メリハリのある一年を過ごすことができました。そして本番のセンターではまたもや自分の力を発揮しただけで、逆転することができました。ですから、今も成績

を理由に部活を辞めようと思っている人がいたら、必ず先生や親なりに相談して、諦めるという短絡的な行動をとらないでください。部活を辞めても何も良いことはないし、何の解決にもなりません。まだまだ書きたいことはあるのですが、紙面の都合上、スペースがないので、もし聞きたいことがあるら、学校を通して私に連絡してください。喜んで応じますので、気軽に連絡してください。

最後に、真和のみなさんが充実した生活を送ることを願って筆(実はシャープペン)をおきます。

真和の皆さん、こんにちは。私は今年でなくってしまいう熊本予備校に通ってしまいました。現役の時自分の志望する大学に全く及ばず、残念な結果に終わってしまいました。私も絶対浪人だけはしたくないと思つてしまいましたが、悲しい事ではなかった。後悔はなかつた。しかし実際、予備校に通つてみると辛い事もあれば、楽しい事も多い。我が人生に悔いのない一年を送る事ができました。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

# 受験で学んだ事

熊本大学 薬学部 梶島 翔一郎



真和の皆さん、こんにちは。私は今年でなくってしまいう熊本予備校に通ってしまいました。現役の時自分の志望する大学に全く及ばず、残念な結果に終わってしまいました。私も絶対浪人だけはしたくないと思つてしまいましたが、悲しい事ではなかった。後悔はなかつた。しかし実際、予備校に通つてみると辛い事もあれば、楽しい事も多い。我が人生に悔いのない一年を送る事ができました。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

予備校に入ってから、私は先生を活用する事を学びました。予備校に唯一の本を作る事が大事です。

# 合格レシピ

熊本大学 教育学部 宮本 賀通



前略。書きたい事が多く、与えられた紙面の分量が少ないので、挨拶を省いたことをお詫言致します。まず友だちを作りましょう。自分より能力の高い友人です。志望校が自分より下だったり、「また来年があるし」などと言う人はダメ。絶対!!でも、つき合いをやめろというわけではありませぬ。能力の高い友人の頑張る姿を見て、「自分はまだまだ頑張る方が足りないんだ。もつと勉強しな

きや」と自覚しましょう。また、その友人の模試の結果と、自分の比べるのも効果的です。その際には「あいつは頭がいいのだから」と思わず、「自分も頑張れば、同じようになれる」と思いましょう。これは「やる気」を起こさせる一つの方法です。各々やり方がありますが、「要は「やる気を出せ」ということで、これがいい」と、みそでないみそ汁も同然です。

次に、やる気が起これば、皆勉強し始めるでしょう。その際、勉強は何でも

いいです。とことんやりましょう。限界を超える日まで。一線を越え、勉強が自然になります。それが自覚できる時間も長くなりまして。何でも良いでしょう。わかりませんが、私はこうなるまで一年弱かかりました。気の長い話ですが、ここまで

生から、「裏ワザの本」を借りて下さい。これを読むのは五十から百点は点数の差がつく可能性があります。必ず見ましょう。また、国語以外の教科は、全て記憶と言つても過言ではあります。いかに沢山の知識を持つておくか、鍵になるとおもいます。知恵は二次で必要となるものです。最後に、国語は本を沢山読むに、沢山の語彙が本の上から入ります。ついでに他の教科も良く読みます。これは、テストが日本語で日本人が作るからなのです。だから、国語ができれば、他のものも良くなり得るので、最後に精神面について。自己をしっかりと持ちましょう。周りに振り回されては

ダメです。そして常に上を目指します。手始めに偏差値七十を目指しましょう。高い所から低い所へ降りるのは簡単ですが、低い所から高い所へ昇るのは非常に難しいです。ゆえに、真の目標より高い所を目標としましょう。そして常に頭の中にはこのフレーズを入れておきましょう。

「世の中は全て思い通りになる」

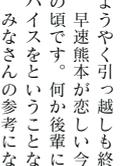
思っていないことは思い通りにならないと考える人が、思っているかと思いが通りにならなかったとき、それはちゃんと思い通りに「合格する」と思っているか、おそろしく合格します。こう思わない人は絶対合格呼び寄せません。自身をもつてしっかりと良い運をつ

かんで下さい。運も受験において重要なものです。日々の幸運を全て受験の日に集中させ、それまでは不幸でもいいと思つて下さい。というが、私はそう願っていたのです。こういうのには慣れていないのですが、皆様の合格につつ、ここに皆様の合格を祈っていることを申し上げ致します。

ようやく引つ越しも終わりの頃です。何か後輩にアドバイスをするということがあるので、みなさんの参考になるかわかりませんが、受験を通して私が感じたことを少し書いてみようと思います。私が受験を通して特に大切だと思つたのは二つあります。それは大学の推薦です。私は島根大学の推薦を受けましたが、ここで奇跡が起こりました。生物の授業で習ったグラフと全く同じグラフが小論文で出題されたのです。私は授業中に先生がおっしゃったことを指定された字数におさまるようにとめただけでした。しかし、この奇跡は私

# 授業と友達が大切

島根大学 医学部 梅田 枝里



がちゃんと授業を聞いていなかったら起こりません。私は授業の大切さを痛感し、授業を真剣に受けていたよかったです。授業中に先生方がおっしゃる事は一人で勉強していてもわからない部分がたくさんあり、一人で教科書を読むだけではわからない事、先生の説明を聞くだけでわかるようになる事もあります。また、私のように授業に出て合格するかもしませんが、可能性は低いです。自分から率先してやる事が勉強だけでなく、あらゆる面で成功へと繋がるのです。

模試の結果で一喜一憂すべきではないと思います。私はあまり波を打つような激しい成績の揺れは経験しなかったのですが、今年のセンター試験では、D判定を出してしまいました。ところが、二次試験で逆転合格しました。この結果は付随してくるので

模試の結果で一喜一憂すべきではないと思います。私はあまり波を打つような激しい成績の揺れは経験しなかったのですが、今年のセンター試験では、D判定を出してしまいました。ところが、二次試験で逆転合格しました。この結果は付随してくるので

模試の結果で一喜一憂すべきではないと思います。私はあまり波を打つような激しい成績の揺れは経験しなかったのですが、今年のセンター試験では、D判定を出してしまいました。ところが、二次試験で逆転合格しました。この結果は付随してくるので



### 「甲子園を目指せ」

熊本大学 医学部 西田 和広



仮に、私に野球の才能があつて野球部に入つたとしても、部員が多い場合、レギュラーになれるのは各ポジションにつき一人、甲子園に行けるのは県内で一校、優勝できるのは、日本全国で一校、その優勝校の中でも、プロになれるのは一部、プロで活躍するのはほんの一握り。つまり、一生野球で食べていけるのは極く極くわずか。

この例からも分かるように、スポーツや芸術で一生食べていける人は、ピラミッドの頂点にいる人のみです。更に、そこまで這い上がるには努力だけでなく、才能も必要です。それに比べて、勉強は楽におまんなまにありつきます。だったら才能のない我々凡人は、生きるために勉強するしかないじゃないですか。「生活に微分積分は役に立たないから、そんなもの勉強したくない」なんて思っている人、甘いですが、勉強が能力を計る一般的なものさしになつてしまつている現代日本では、勉強ができるほど就職の幅が広がるのではないですか。やりたいことが見つからない人、勉強しながら探しましよう。見つけたとき、すぐに勉強しよう。ただ単に勉強したくない人、今のままで社会に出て、一体何ができますか。資格も特技もなければ、条件の良い仕事はありません。そんなものがあれば、とくに他の誰かがつてます。親に金出してもらつてるんです。どうせ身につけるのだったら、つぶしのきく能力身につけたらどうですか。悪いことはいくらも勉強しましょう。

### これぞワタクシ流

九州大学 法学部 池田 有季



みなさん、こんにちは。この度この真和通信に原稿を依頼され、嬉しい反面何を書けばよいかわからず困つています。そこで、参考になるかどうかはわかりませんが、私が心がけてやつてきたことを書いてみます。

私は弓道部に所属して、夜も帰りが遅く、帰つたらまず夕飯を食べて風呂に入ります。それだけで疲れて眠りかぶつてしまつたがそんな中でも予習だけは必ずやりました。私は負けず嫌いで、予習をしないことが授業に遅れをとることがやだつたので、意地でもやりました。そして、テスト期間中は復習を兼ねて繰り返して何度も勉強する、というリズムで続けていました。繰り返すこと

### 自分の弱さに打ち勝つて

熊本大学 医学部 滝川 有記子



皆さん、こんにちは。学校生活を楽しんでいらつた生活をしてしよう。私は浪人生活で一年間送つたわけですが、その間受験に対する考え方が随分変わりました。これから書くつもりが、少くも皆さんの役に立てば嬉しく思います。

皆さん、こんにちは。卒業して一年、ようやく熊本大学に合格することができました。この真和通信を書かせてもらうにあたって、一浪した私の高校生活や勉強方法を皆さんの役に立つとは思いませんでした。だから私は二年間の受験勉強を経て、勉強について考えたことを書こうと思います。皆さんもこれを読んで何か考えてくれたら幸いです。まず皆さんに言っておきたいことは、勉強とは辛く苦しいものだという事です。多くの人がそう思つていて、多分、しかし勉強は受験を控えている皆さんには避けて通れない道でもあります。そこで重要なのは、皆さんが辛

### 勉強と自分

熊本大学 法学部 塩地 浩平

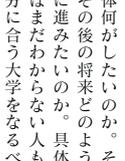


みなさん、こんにちは。この度この真和通信に原稿を依頼され、嬉しい反面何を書けばよいかわからず困つています。そこで、参考になるかどうかはわかりませんが、私が心がけてやつてきたことを書いてみます。

みなさん、こんにちは。この度この真和通信に原稿を依頼され、嬉しい反面何を書けばよいかわからず困つています。そこで、参考になるかどうかはわかりませんが、私が心がけてやつてきたことを書いてみます。私は弓道部に所属して、夜も帰りが遅く、帰つたらまず夕飯を食べて風呂に入ります。それだけで疲れて眠りかぶつてしまつたがそんな中でも予習だけは必ずやりました。私は負けず嫌いで、予習をしないことが授業に遅れをとることがやだつたので、意地でもやりました。そして、テスト期間中は復習を兼ねて繰り返して何度も勉強する、というリズムで続けていました。繰り返すこと

### 頑張れ受験生ー!!

津田塾大学 学芸学部国際関係学科 只野 名津子



みなさん、こんにちは。この度この真和通信に原稿を依頼され、嬉しい反面何を書けばよいかわからず困つています。そこで、参考になるかどうかはわかりませんが、私が心がけてやつてきたことを書いてみます。

みなさん、こんにちは。この度この真和通信に原稿を依頼され、嬉しい反面何を書けばよいかわからず困つています。そこで、参考になるかどうかはわかりませんが、私が心がけてやつてきたことを書いてみます。私は弓道部に所属して、夜も帰りが遅く、帰つたらまず夕飯を食べて風呂に入ります。それだけで疲れて眠りかぶつてしまつたがそんな中でも予習だけは必ずやりました。私は負けず嫌いで、予習をしないことが授業に遅れをとることがやだつたので、意地でもやりました。そして、テスト期間中は復習を兼ねて繰り返して何度も勉強する、というリズムで続けていました。繰り返すこと